



みどりのきずな

平成23年1月1日発行 第13号

【緑区地域福祉計画 基本理念】

『区民一人一人が手を結びあい、
心あたたまる地域の活性化をめざし、
住みよいまちを創造していく』

編集：緑区地域福祉計画推進協議会広報部会

発行：緑区地域福祉計画推進協議会事務局

(緑保健福祉センター 高齢障害支援課内)

千葉県緑区鎌取町2-2-6番地1

TEL 043-292-8142 FAX 043-292-8276

地域福祉の推進は「忘己利他」 の心で

委員長 岡本博幸

新年明けましておめでとう
ございます。

今年卯年。『説文』によれば「卯は冒なり。万物地を冒して生ず、開門の形に象る。」とあります。「ひらく・切り開く・茂る」の意があり困難に向かつて一つ一つ解決していく年と考えています。「卯」は、「兎」を表します。地域の皆様がピョン、ピョンと二段三段と飛躍の年でありますよう祈念しております。

本年は、第二期地域福祉計画（平成二十三年～二十六年まで）発足の年です。二期計画は二十一年度、二十二年度、二年間かけて見直し委員会・地域福祉計画推進協議会において第一期計画の実施の評価・反省、課題の集約を経て二期計画推進の目標設定を行ってきました。

基本方針は、第一期の精神を踏襲し次のように設定しました。

た。「地域住民のきずなを深め、みんなが手を結び合い、住みよいまちづくりを推進する。―明るい社会を築いてきた高齢者のために、未来を築く子どもたちのために、障害者（児）が希望を持って地域に生き、働けるために―」です。

特徴の第一は、自分でできることは自分でという「自助」の心で積極的に取り組み、健康を保ち、持てる力を地域の発展や住民のために役立て、第二は、地域に生活している全ての人々が、向こう三軒両隣「共助」の気持ちで助け合い、地域づくり人づくりを進めていこう、第三は、かゆいところに手が届く「自助、共助の連携」の気持ちで、声かけ合い、話し合い、聞き合い、理解し合う、人と人のきずなづくりと地域コミュニティを発展させよう、ということとです。一言でいうならば緑区の「地域力」を高めることがねらいです。

地域福祉は、誰かが助けられるからという「待ちの心」で

はありませぬ。一人一人が「主人公」にならなくてはなりません。天台宗開祖伝教大師最澄の言葉に「嫌なことは、自分が引き受けて、良いことは人にあげる。自分の幸せを忘れて、他人の幸せや利益を考えなさい。」という『忘己利他』の教えがあります。優しい言葉ですが、難しい行いです。地域福祉計画推進に当たっては、この心を支えとしてすすめて参りたいと思います。

本年も地域福祉計画推進協議会の活動に対し一層のご支援ご協力よろしくお願いいたします。

『花の都・ちば ささえあいプラン』

ち いきのかで

は なしあい 助けあい

な かまと暮らす



第二期緑区地域福祉計画の パブリックコメントについて

緑保健福祉センター所長 小口悦男
新年明けましておめでとうございませう。

区民の皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、区保健福祉行政にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、近年、少子高齢化やコミュニティの希薄化等により、行政だけでは対応しきれない不幸な児童虐待や独居老人の孤独死等様々な事件が後を絶ちませう。

このようなことから、市民による地域の見守り、支え合い、助け合いを広めていくことを柱とした緑区地域福祉計画が策定されました。

現在、緑区地域福祉計画推進協議会の皆様のご尽力により第一期計画を見直し、第二期緑区地域福祉計画の策定作業が行われています。昨年十一月十三日に、この計画の市民説明会を行いました。

市民説明会のようす



また、一月から計画のパブリックコメントを行う予定です。どうか、区民の皆様のご意見ご要望をお寄せいただき、より充実した計画となるようご協力をお願いいたします。

～パブリックコメントについて～
第2期地域福祉計画（案）へのご意見をお寄せください。

期間：1/15～2/14（予定）

公表場所：緑保健福祉センター、
ホームページ ほか

詳しくは、市政だより1/15号
をご覧ください。

上手にできるかな？



太巻は、全校のみんなで感謝して、美味しく食べました。

食育の締めくくりは、十二月に収穫した米を使って、地域の人たちに教わりながら、太巻寿司づくりに挑戦しました。

五月には田植え、九月には稲刈り、脱穀・精米と多くのことを体験しました。

私も太巻寿司が作れたよ！
地域の人たちの協力を得て、椎名小の五年生は食育教育を取り入れています。

子どもたちは地域の

みんなで育てています。

椎名地区

お元気でしたか？

おしゃべりしましょう

社会福祉協議会地区部会は地区の民生委員と共に、歳末の十二月二十三日に、八十才以上の独り住まいの高齢者のお宅を訪問し、近況やお困りのことを聞くなど、よもやま話しの相手をしました。また、自宅で療養中で介護が必要な方の家庭を訪問し、世話をされている介護人の悩み事を聞き、励ましました。

特に、老老介護の家庭の実態は大変で、まわり近所の日常的な助けを必要としています。

行事名・内容	実施日
あいさつ運動 (年初登校時・学路にて)	1月6日～ 1週間
学童と住民との食事会 (小学6年生の企画で、 地域住民との交流)	1月下旬予定 椎名小学校
福祉・コミ懇まつり 「ゲートボール大会」 「バザー」「健康相談会」 「子どもお楽しみゲーム」	2月13日 第2日曜 椎名小学校

誉田地区

平山小学校バザー紹介

昨年十月三〇日(土)に平山小学校では、例年恒例となっているバザーが、若いお父さんやお母さん達のチエや腕を振るつた品物を出し合って開催されました。

これに先立って、子ども達が実行委員会をつくり、先生方の協力のもと、「平山小まつり」と題した催し物を行いました。

これは、子ども達が日頃、平山小学校での勉強や運動、研究を先生方のよき指導により、互いが共生し合っている場面を、父兄の皆さん、地域の皆さんにお披露目するものであり、見学した私としても、子ども達が明るく、楽しく、生き生きとしている様子をうかがい知る事ができました。

そして、この後バザーが実施され、大勢の皆さんが列をなして、子どものため、お孫さんのため、思い思いのものを買い求めていく光景は、ほのぼのとした感じがあ

只今、みんなで、考え中で～す！



私は、実行委員長としてみんなが思い出に残るような、平山小祭りにしたいと思い、がんばりました。特に、かんばん作りに力をいれました。当日はたくさんの人に見てもらい、ほめてもらい、うれしかったです。 高橋 花奈

り、今日一日の催し物は、先生方、子ども達、ご父兄の皆さん、そして、地域の方々とが一体となった、平山小まつりであり、バザーであり、この地で生活する子ども達が明るく育つていくものと思いました。

ふれあい・子育てサロンへのお誘い【誉田地区】

子育て中のお母さんとおしゃべりをしたり、情報交換をしてみませんか？参加は自由で予約もありません。

親子でお気軽に遊びに来て下さい！！

日時：1月27日(木)、2月24日(木)、
3月24日(木)

午前10時から午前11時30分

場所：緑保健福祉センター2階 V活動室

バザーに参加していただきました



土気地区

緑地区更生保護女性会

平成八年四月、法務省の女性ボランティア団体として設立、会員三十五名、十四年になります。

活動として、少年院、少年鑑別所、刑務所への訪問や、更生保護施設への支援活動など。

保護観察対象少年の社会参加活動としては、昭和の森キャンプ場での野外料理作りとレクリエーションなどです。

地区社協の活動やふれあい福祉フェスティバルなどに参加させて頂き、五ヶ所のふれあい・いききサロンでは推進員として楽しく活動中です。

活動資金は、毎年の緑区ふるさとまつりの出店で賄っています。

また、更生保護女性会は全国組織で、市・県の活動にも多く参加しております。

本年度も、地域でのミニ集会を開き、活動を広めるために、新会員を募集しております。

昭和の森ウォークラリー

四回目を迎えた「昭和の森ウォークラリー」、やきもきさせられた雨も上がり、色づいた木々が織り成す光景と落葉を踏み締める感触を味わいながらの園内の散策です。

家族や仲間同士が五つのポイントで簡単なゲームに興じたり、日頃の思いの丈を叫んだりする共通体験を通して、楽しい一時を過ごしながらも相互理解や親交を深めることができたようです。ゴールしてからはグランドゴルフを楽しみ、具だくさんな豚汁を味わい、満足度にも高いものを感じました。

好評さと期待度からも地域住民の交流の場として大きな役割を担えると確信しているところです。

ふれあい・子育てサロン【土気地区】

子育て中のお母さん、お子さん(乳幼児)と一緒に参加してみませんか？
参加自由。予約等もありません。

1月20日(木)・27日(木)
2月17日(木)・24日(木)
3月17日(木)・24日(木)
午前10時～12時
あすみが丘プラザ 2階 和室

全員、無事ゴールしました！！



おゆみ野地区

第十五回こみこん祭り〜成熟のベッドタウンおゆみ野〜

昨年十一月十三・十四日に「おゆみ野こみこん祭り」が開催されました。屋内ではサークルの活動や作品の発表。外ではフリマやゲーム、車椅子体験などが行われました。実行委員として関わっていると、それぞれの活動団体の熱気がひしひしと伝わって来ました。たくさんの方が訪れ、おゆみ野の街は賑やかで生き生きとしていると感じます。

しかし一歩下がって見てみると、見学だけの方と参加を楽しむ方とに別れてきているように感じます。また、長引く不況のあおりで予算も少なくなり、運営に関わる人数も減ってきています。他地区のベッドタウンと同様、高齢化の波が押し寄せています。成熟していくおゆみ野の今後は、絶えず新たな取り組みをしていく必要がありそうに感じました。

～おゆみ野地区の今後の予定～

日 時	場 所	内 容
1月16日(日) 午後	千葉銀ホール	「NPOほたるの里」 設立総会
1月22日(土) 午後	鎌取コミュニ ティセンター 多目的室	おゆみ野女性の会主催 「まちづくりフォーラム 2011」
1月30日(日) 午前	泉谷小学校校庭 を中心に	駅伝大会実行委員会主催 第3回四季の道駅伝大会

◆◆◆編集後記◆◆◆

本年度より、緑区地域福祉計画推進協議会に事務局として参加しています。委員長をはじめ委員の皆様が地域福祉への熱い思いに触発され、現在作成中の第2期計画の策定にも熱が入ります。“みんなの力でみんなにやさしいまち緑区”を目指しましょう。(S)